

公 安 委 員 会 説明資料No. 1	犯罪被害者等給付金の審査請求事案の 裁決について	平成30年11月8日 給 与 厚 生 課

公安委員会	平成30年度全国警察逮捕術大会及び	平成30年11月8日
説明資料No. 2	全国警察拳銃射撃競技大会の開催について	人 事 課

1 開催日程

平成30年11月16日（金）

2 開催場所

警視庁術科センター（武道館及び射撃場）

3 競技方法・種目及び登録選手

(1) 団体戦（皇宮警察本部及び都道府県警察48チーム）

ア 逮捕術

同種試合（徒手、警棒）

異種試合（徒手対短刀、警棒対短刀、警棒対警じょう）

イ 拳銃

制服警察官の部、私服警察官の部、センター・ファイア・ピストルの部

ウ 登録選手

区 分	逮 捕 術	拳 銃
第1部（12チーム）	108人（7人制）	60人（5人制）
第2部（15チーム）	120人（6人制）	60人（4人制）
第3部（21チーム）	147人（5人制）	63人（3人制）
合 計	375人	183人

(2) 個人戦（女性警察官のみ）

ア 逮捕術

警棒対警棒 73人

徒手対徒手 34人

イ 拳銃

エア・ピストル 36人

制服警察官 66人

4 主な表彰

(1) 団体は、各部ごとに成績上位チームを表彰

(2) 個人は、各競技種目の成績上位者を表彰

5 前回大会（平成29年度）の優勝（団体戦）

区 分	逮 捕 術	拳 銃
第 1 部	大阪府警察	福岡県警察
第 2 部	三重県警察	岡山県警察
第 3 部	佐賀県警察	福井県警察

公安委員会	第9回ASEAN+3国際犯罪閣僚会議等	平成30年11月8日
説明資料No. 3	の開催結果について	国際課

1 会議概要

(1) 第9回ASEAN+3国際犯罪閣僚会議

平成16年から隔年開催（平成29年から毎年開催に変更）。ASEAN+3の分野別閣僚会議の1つ。ASEAN10か国と日本、中国及び韓国を参加国として、主に8分野（テロ、薬物、人身取引、マネー・ローンダリング、武器密輸、海賊、国際経済犯罪及びサイバー犯罪）をテーマに意見交換し、アジア地域における各国の連携強化を目指すもの。

(2) 第4回日・ASEAN国際犯罪閣僚会議

日・ASEAN友好協力40周年である平成25年に初開催。ASEAN10か国と日本を参加国として、テロ及び国際犯罪について閣僚級で意見交換をするなどにより、日本とASEAN諸国間の治安分野における更なる連携強化を目指すもの。

2 会議結果

(1) 開催日及び開催地

平成30年11月1日（木）於：ミャンマー・ネピドー

(2) 出席者

松本警察庁次長

(3) 概要

- ・ 国際テロ、サイバー犯罪等の国際犯罪に関して意見交換を実施。
- ・ 日本政府の取組を説明し、国際犯罪に対処するための国際協力を更に強化していく旨発言。
- ・ テロ及び国際犯罪と闘う協力のための作業計画(2018-2022)を確認。
- ・ テロや国際犯罪と闘うための協力を強化することや、拉致問題等国際的な人道上の問題を解決することの重要性を強調する旨の内容を含む共同声明を採択。

3 その他

次回会合は、2019年にタイで開催されることに決定。